

Physiology Lessons
for use with the
Biopac Student Lab

Manual Revision PL3.7.3
121808b
(US: 090308)

Richard Pflanzner, Ph.D.
名誉准教授
Indiana University School of Medicine
Purdue University School of Science

J.C. Uyehara, Ph.D.
Biologist
BIOPAC Systems, Inc.

William McMullen
Vice President
BIOPAC Systems, Inc.

翻訳
日本国内総代理店
株式会社モンテシステム

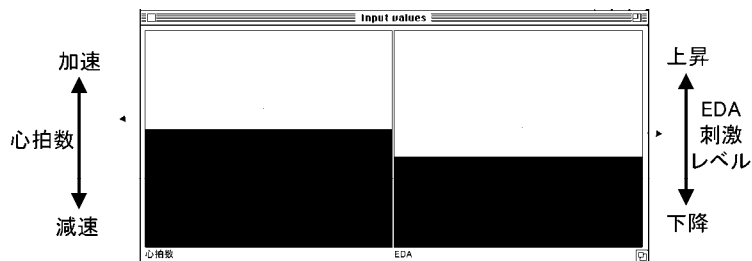
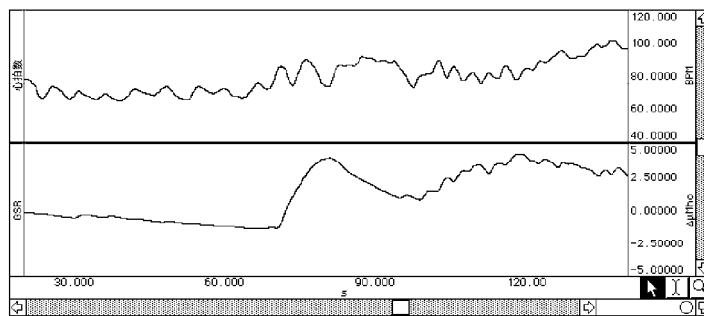
BIOPAC® Systems, Inc.
42 Aero Camino, Goleta, CA 93117 USA
(805) 685-0066, Fax (805) 685-0067
Email: info@biopac.com
Web: www.biopac.com

© BIOPAC Systems, Inc.

Lesson 14

バイオフィードバック

リラクゼーション及び刺激



バイオフィードバック

リラクゼーション及び刺激

報告

名前: _____

セクション: _____

日付: _____

I. データ処理

被験者データ

名前 _____ 身長 _____

年齢 _____ 体重 _____

性別: 男性 / 女性

A.

表 14.1

計測	CH. #	状態		
		ベースライン (10 秒)	最もリラックス している時	最も覚醒し ている時
心拍 (BPM)	CH40 の値			
EDA ($\Delta\mu\text{MHO}$)	CH41 の値			

II. 質問

B. 表 14.1 を参照: 副交感神経系の影響によってバイオフィードバックは変化しましたか? その結果を生理学的に説明してください。

C. “ストレス対処法”のバイオフィードバックトレーニングとは?

D. 自律神経枝の名前を定義し、その機能を説明してください。

E. バイオフィードバックとは？またその一般的な役割を説明してください。

F. 覚醒時とリラックスしている時を比較して、EDA 波形にどんな違いがありますか？

G. なぜ EDA がバイオフィードバックトレーニングに有効的かを説明してください。
